

1972年創業の環境調査、測定分析、モニタリングのパイオニア企業として、産官学のお客様とともに、常に時代に新しい環境課題に取り組んで参りました。現在はIoT環境センシングやドローンを用いた環境調査に注力しています。

得意技術

<ドローンによる大気環境調査>

お客様の調査目的に応じて、企画から測定装置選定、飛行許可申請、操縦、実測、データ解析・評価までの一貫したサービスを提供致します。特にPM2.5、オゾン、温度、湿度、風向風速データは最新の研究にも活用されています。

<IoT環境センシング>

I・TOP横浜の「未来の家プロジェクト」をはじめとしたスマートホームやスマートシティに関連する産官学プロジェクトに参加し、環境センシングに取り組んでいます。目的に応じた最適なセンサー選定、装置開発、実測、評価解析、実運用までサポートさせていただきます。



ドローンによるPM2.5、オゾン調査の例



車両搭載型環境センシングの例

主要事業・主要製品

①環境モニタリングシステム

- ・大気汚染常時監視システム（「EcoDas」の開発及び保守）

②自動測定機の維持管理、校正

- ・大気汚染常時監視測定機の維持管理、校正
- ・工場、事業所等の発生源監視測定機の維持管理、校正

③環境調査・分析

- ・PM2.5等の大気汚染、室内汚染、排ガス、ダイオキシンなどの環境調査&分析、ドローンを用いた環境調査

得意な顧客・市場分野

主な顧客：環境省、国土交通省、地方自治体、大学・研究機関、民間発生源企業など。環境分野

今後の展開について

大気環境モニタリング/調査を軸に、ドローン及びIoT等の先進技術を活用し、スマートホーム、スマートシティ分野に事業範囲を拡大する。

働きやすい・働きがいのある職場づくり

- ・学会発表や公的研究機関等への出向を通じたキャリアアップが可能。
- ・新卒社員に対し3-6カ月、部門横断的な研修を実施。
- ・永年勤続表彰・資格取得に伴う一時金等、福利厚生制度あり。
- ・育児・介護者のための時短勤務制度を設け、業務配分に配慮。
- ・社内外の研修参加の奨励、資格取得費用の補助や取得時祝金の支給。



■グローバルビジネス

ODAを原資とした大気汚染対策の海外技術協力が中心。

■受賞実績

谷社長（当時）が認定NPO法人環境文明21主催の【経営者「環境力」大賞】を受賞（2012年）

谷社長（当時）が環境新聞の【「環境立国・日本」を築いた人たち】に選出（2015年）

■公的助成事業 受託

平成25年 ものづくり補助金採択
平成30年 ものづくり補助金採択

■取得資格・認証（ISO等）

1996年11月ISO9002(後に9001)取得、2002年8月JCSS登録校正事業者登録、2006年3月ISO14001取得、2011年1月ISO27001取得

■主要設備・研究体制

- ・窒素酸化物自動測定機、SPM自動測定機、PM2.5自動測定機、オゾン自動測定機、マルチコプター（ドローン）、ファインバブル発生装置、ICP発光分析装置、高速液体クロマトグラフ装置、温室効果ガス採取装置など
- ・[産官学連携] 地域IoTと情報力研究コンソーシアム、I・TOP横浜

■主要取引先

環境省、東京都、千葉県、横浜市、川崎市、千葉市など全国の自治体、国立環境研究所、情報通信研究機構、海洋研究開発機構、農研機構、アジア大気汚染研究センター等の研究機関、電力会社、ゼネコンなどの民間企業

■取引先金融機関

横浜銀行、りそな銀行、みずほ銀行、商工組合中央金庫(商工中金)等

名称	グリーンブルーカブシキガイシャ グリーンブルー株式会社	代表者	杉本 健司	担当窓口	三阪 和弘	資本金	7,700万円	従業員数	94名
所在地	〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川1-14-12			TEL	045-322-1011	FAX	045-322-3133		
HP	http://www.greenblue.co.jp/			E-mail	sales@greenblue.co.jp				